

脳卒中・心臓病等総合支援 センターの活動

脳卒中センター

- 脳神経外科
- 脳神経内科
- 救急科
- 放射線科
- 神経精神科
- リハビリテーション科
- 看護部

密接な関係

心臓血管病センター

- 心臓血管外科
- 循環器内科
- 小児科
- 腎臓内科
- 薬剤部
- 中央検査部
- 臨床工学センター

沿革

- 2019年 脳卒中センター 設立
- 2023年 心臓血管病センター 設立
- 2024年 脳卒中・心臓病等総合支援センター 設立

果たす役割

当センターは循環器疾患の治療をより充実させることを目的としています。和歌山県の高血圧（高血圧性疾患）受療率は全国平均と比較して高い水準で推移しており、脳血管疾患や心疾患などの循環器系疾患のリスクが高い環境にあります。

患者さんに対する啓発活動の強化、医療レベルの向上と研究、新技術導入、技術の教育等に対して、各機関と連携しながら積極的に取り組んでいきます。

患者様への病状説明用 コンテンツのご案内

当センターでは循環器疾患の病状説明用動画を制作し、YOUTUBEにて公開しております。診察室での補助ツールとして、ぜひ患者様へのご説明にご活用ください。



地域の医療機関やかかりつけ医との連携を重視しています

問い合わせ先

和歌山県立医科大学附属病院

患者支援センター

073-441-0778
(平日9:00~17:00)



〒641-8510

和歌山市紀三井寺811番地1

www.wakayama-med.ac.jp/hospital

和歌山県立医科大学
WAKAYAMA MEDICAL UNIVERSITY

和歌山県脳卒中・ 心臓病等総合支援センター

患者さんが急性期から回復期、在宅まで切れ目のない支援を受けられるよう、地域の医療機関・行政・介護福祉関係機関と連携しながら活動しています。

1

地域住民、患者、患者家族への支援活動

2

地域医療機関との連携支援事業

3

行政機関・救急隊との連携支援事業

脳卒中や心臓血管病から和歌山県民の皆さまを守る中心的支援機関です

Stroke and Cardiovascular Diseases
Support Center

センター長あいさつ

令和6年に開設された「脳卒中・心臓病等総合支援センター」は、脳卒中センターと心臓血管病センターを両輪とし、多職種が地域医療機関や施設と連携して、急性期から慢性期まで脳卒中や心臓病の支援をシームレスに行います。

また高度医療や救急体制を整備し、患者・家族の相談窓口も設置し、専門医育成と地域医療ネットワークの中核として、和歌山県全体の健やかな生活を支えます。

和歌山県立医科大学附属病院
脳卒中・心臓病等総合支援センター長
田中 篤



私たちの想い



脳卒中センターと心臓血管病センターが両輪となり、患者支援センターに窓口を設置し、①地域住民、患者、患者家族への支援 ②地域医療機関との連携支援 ③行政機関・救急隊との連携支援の3方面への活動を行います。

対談動画はこちらから
ご覧いただけます。



心アミロイドーシス

心アミロイドーシスは見つける時代になりました。高齢の心不全の患者さん、手根管症候群のある患者さんに対して、積極的に疑ってください。

和歌山県立医科大学 循環器内科

太田 慎吾

Ota Shingo



狭心症

狭心症の検査・治療後でも症状が取れない患者さんが3~5割はいるとされます。新規病変、冠攣縮、微小血管狭心症等を詳細に精査しています。

和歌山県立医科大学 循環器内科

塩野 泰紹

Shiono Yasutsugu



心臓弁膜症

心臓弁膜症が隠れている高齢者が多くなっています。手術が難しいとされてきた年齢であってもカテーテル治療が可能な場合もあります。

和歌山県立医科大学 循環器内科

和田 輝明

Wada Teruaki



パルスフィールド アブレーション

心房細動に対する新しいカテーテルアブレーションです。食道や神経への影響を抑えながら、心臓の異常な部位を選択的に治療できます。

和歌山県立医科大学 循環器内科

黒井 章央

Kuroi Akio



低侵襲心臓血管外科手術

動脈瘤、弁膜症、冠動脈バイパス手術に対して、低侵襲心臓血管外科手術を積極的に導入し、患者さんの負担を抑えた治療を提供しています。

和歌山県立医科大学 心臓血管外科

本田 賢太郎

Honda Kentaro



患者様への病状説明用動画をご活用ください



先生方の解説が
まとめてご覧いただけます！